

ゆっパル

第8号

「男女共同参画社会」を進めるアンケート
「広報とわだ」に係るアンケートの結果をお知らせします

去る7月4日から25日にかけて実施したアンケートの結果がまとまりました。主な項目を抜粋してお知らせします。

お問い合わせ先
広報広聴課(☎5111内線158)

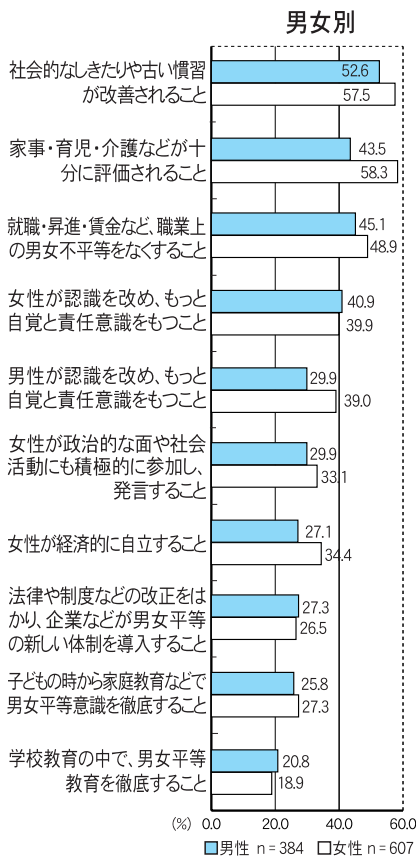


「男女共同参画社会」を進めるアンケートについて

より平等になるために
必要なこと

男性と女性との平等に必要なことは、女性で最も多かったのが「家

図表1 男性と女性との平等に必要なこと(複数回答)

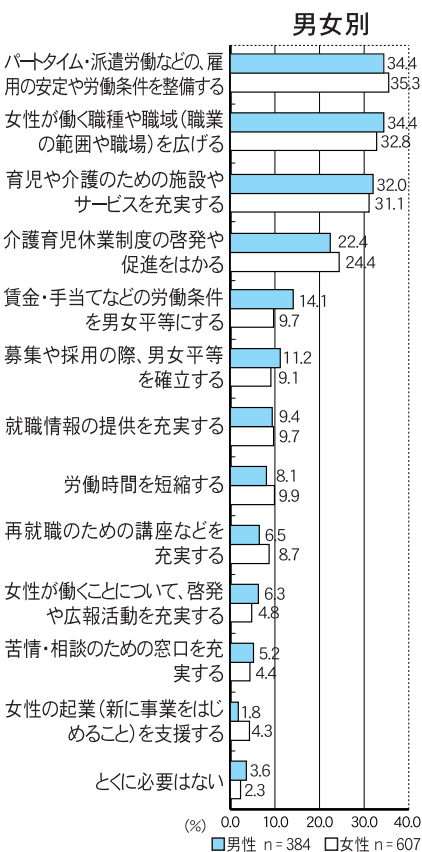


事・育児・介護などが十分に評価されること」の58.3%、男性は「社会的なしきたりや古い慣習が改善されること」の52.6%となっています。(図表1)

アンケートの概要

対象	回収数	回収率
2992人(市内在住満20歳以上70歳未満の男女)	1007人	33.7%
男性	384人	
女性	607人	
無回答	16人	

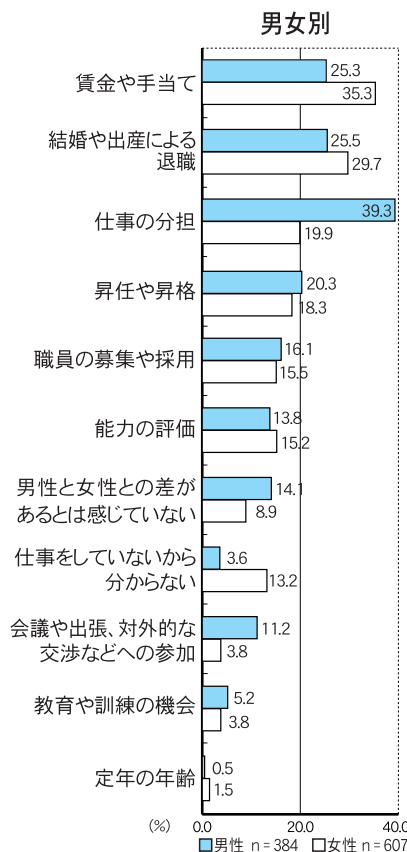
図表3 企業や行政に求める支援策(2つまでの複数回答)



女性が仕事を続けるために、企業や行政に求める支援は、男女とも多いのが「パートタイム・派遣労働な

どの雇用の安定や労働条件を整備する」次に「女性が働く職種や職域(職業の範囲や職場)を広げる」【育児や介護のための施設やサービスを充実する】を必要としています。(図表3)

図表2 職場での男女の扱いの差(2つまでの複数回答)



職場の中で、男女の扱いの差について感じる(感じていた)ことは、

女性で最も多かったのが【賃金や手当】の35.3%、男性は【仕事の分担】の39.3%となっています。(図表2)

職場での男女の扱いの差について